

令和3年度広島県職場環境実態調査

男性従業員調査票

記入上の注意

- ◆回答については、貴事業所の男性従業員(正社員)が回答していただきますようお願いいたします。
- ◆この調査は、従業員が10人以上の事業主を対象にしています。
従業員が10人未満の場合は、回答せず破棄してください。
- ◆調査票は、原則「令和3年6月1日現在」で記入してください。
- ◆提出期限 6月30日(水)
- ◆次のいずれかの方法により御返送くださいますようお願いいたします。
 - ・同封の返信用封筒(切手不要)で郵送
 - ・FAX 082-222-5521
 - ・メール syokoyou@pref.hiroshima.lg.jp (データ容量は5MB以内でお願いします。)
- ◆調査票に記載された事項については、統計処理し、施策の目的以外には使用いたしません。

問い合わせ先

広島県 商工労働局 雇用労働政策課 労働福祉グループ (担当: 向井畑^{むかいはた}, 岡田)
住所 〒730-8511 広島市中区基町10-52
電話 082-513-3411

I あなたの働いている事業所(会社等)とあなたご自身のことについて ※太枠は必ず記入してください。

あなたの働いている事業所(会社等)の業種は、次のうちどれですか。 ※ <u>主要なもの一つに</u> <input checked="" type="checkbox"/> を付けてください	<input type="checkbox"/> ①建設業 <input type="checkbox"/> ②製造業 <input type="checkbox"/> ③電気・ガス・熱供給・水道業 <input type="checkbox"/> ④情報通信業 <input type="checkbox"/> ⑤運輸業、郵便業 <input type="checkbox"/> ⑥卸売業、小売業 <input type="checkbox"/> ⑦金融業、保険業 <input type="checkbox"/> ⑧不動産業、物品賃貸業 <input type="checkbox"/> ⑨学術研究、専門・技術サービス業 <input type="checkbox"/> ⑩宿泊業、飲食サービス業 <input type="checkbox"/> ⑪生活関連サービス業、娯楽業 <input type="checkbox"/> ⑫教育、学習支援業 <input type="checkbox"/> ⑬医療、福祉 <input type="checkbox"/> ⑭複合サービス事業 <input type="checkbox"/> ⑮サービス業(他に分類されないもの)
---	--

あなたの働いている事業所(会社等)の従業員数はどのくらいですか。	<input type="checkbox"/> ①10~29人 <input type="checkbox"/> ②30~49人 <input type="checkbox"/> ③50~100人 <input type="checkbox"/> ④101~300人 <input type="checkbox"/> ⑤301人以上
----------------------------------	---

※ 県内外を問わず本社・支店・営業所・工場・店舗など、全ての事業所を合せた人数でお答えください。

あなたの職種は、次のうちどれですか。	<input type="checkbox"/> ①一般事務職 [庶務, 経理, 企画, 調査等事務的業務従事者等] <input type="checkbox"/> ②専門技術職 [保育士, 看護師, 教員, 建築士, プログラマー等] <input type="checkbox"/> ③生産労務職 [生産部門, 原材料加工, 機械組立修理従事者等] <input type="checkbox"/> ④販売・サービス職 [販売員, 外交員, 理美容師, 調理人等] <input type="checkbox"/> ⑤その他 (.....)
--------------------	---

あなたの役職は、次のうちどれですか。	<input type="checkbox"/> ①一般社員 <input type="checkbox"/> ②主任・係長・リーダー級 <input type="checkbox"/> ③管理職 [課長クラス以上] <input type="checkbox"/> ④その他 (.....)
--------------------	---

※ 「管理職」とは、役員を除く課長級(通常課長と呼ばれる者で、2係以上若しくは10人以上で構成される組織の長。又は、呼称に関係なく責任の程度等が同等の者)以上の役職の従業員のことです。

あなたの年齢は、次のうちどれですか。	<input type="checkbox"/> ①24歳以下 <input type="checkbox"/> ②25歳~29歳 <input type="checkbox"/> ③30~34歳 <input type="checkbox"/> ④35歳~40歳 <input type="checkbox"/> ⑤41歳~50歳 <input type="checkbox"/> ⑥51歳~60歳 <input type="checkbox"/> ⑦61歳以上
--------------------	--

あなたの現在の勤務先のおおよその勤続年数は、次のうちどれですか。	<input type="checkbox"/> ①半年未満 <input type="checkbox"/> ②半年以上~1年未満 <input type="checkbox"/> ③1年以上~3年未満 <input type="checkbox"/> ④3年以上~5年未満 <input type="checkbox"/> ⑤5年以上~10年未満 <input type="checkbox"/> ⑥10年以上
----------------------------------	--

II あなたの就業意識について

問1 コロナ禍の前と今とでは、就業意識に変化はありましたか。(☑は1つ)

- ①有 ②無

【「①有」と回答した場合】その変化は何ですか。該当するものをお答えください。(☑はいくつでも)

- ①勤務場所にとらわれない働き方をしたい気持ちが高まった ④仕事より生活を重視したい気持ちが高まった
 ②勤務時間を柔軟に配分できる働き方をしたい気持ちが高まった ⑤その他(.....)
 ③副業への興味が高まった

問2 あなたは(今の勤務先に限らず)これからも仕事を続けたいと思いますか。(☑は1つ)

- ①定年まで続けたい ⑤配偶者が出産するまでは続けたい
 ②年齢にかかわらず働ける間は働きたい ⑥結婚又は配偶者が出産したら退職し、子育てに目処がたったら再び働きたい
 ③経済的余裕ができるまで続けたい
 ④結婚するまでは続けたい ⑦その他(.....)

問3 義務教育課程(小学校・中学校)時代に、広島県内に在住していましたか。(☑は1つ)

- ①はい(広島県内在住(一部期間の者も含む)) ②いいえ(広島県外に在住)

【「①はい」と回答した場合】
県内事業所について知る機会がありましたか。該当するものをお答えください。(☑はいくつでも)

- ①授業で先生から聞いた ⑤保護者・親族・友人等から話を聞いた
 ②授業に事業所社員が来て話をした ⑥その他(.....)
 ③授業で工場見学等に行った ⑦機会はなかった・覚えていない
 ④個人で工場見学等に行った

問4 【高等学校を卒業している方はお答えください。】高等学校は広島県内所在ですか。(☑は1つ)

- ①はい(広島県内所在(一部期間の者も含む)) ②いいえ(広島県外所在)

【「①はい」と回答した場合】
広島県内事業所の具体的な仕事内容や社会人の生活について知る機会がありましたか。(☑はいくつでも)

- ①授業で先生から聞いた ⑤保護者・親族・友人等の職場を見学した
 ②授業に事業所社員が来て話をした ⑥その他(.....)
 ③授業で職場体験等に行った ⑦機会はなかった・覚えていない
 ④保護者・親族・友人等から話を聞いた

問5 【最終学歴が専門学校・短期大学・高等専門学校・大学・大学院卒の方のみお答えください。】

高校生の時に「将来やりたい仕事」はありましたか。(☑は1つ)

- ①はい(やりたい仕事があった) ②いいえ(やりたい仕事はなかった)

【「①はい」と回答した場合】
次の(1)(2)について、該当するものをお答えください。(☑はいくつでも)

- | | | |
|--|--|---|
| (1) 進学先(専攻等)を選択するとき、「将来やりたい仕事」との関係を考えましたか。(☑は1つ) | <input type="checkbox"/> ①仕事に関係しそうな進学先を選んだ | <input type="checkbox"/> ⑧SNSに掲載されている情報 |
| | <input type="checkbox"/> ②仕事と進学先の関係は考えなかった | <input type="checkbox"/> ⑨ゲームからの情報 |
| | <input type="checkbox"/> ③わからない・覚えていない | <input type="checkbox"/> ⑩アルバイトやボランティアの体験 |
| (2) やりたい仕事を考えるとき、影響を受けたと思うことは何ですか。(☑はいくつでも) | <input type="checkbox"/> ④高校等教員、大学職員・教授の話 | <input type="checkbox"/> ⑪工場等見学 |
| | <input type="checkbox"/> ⑤本や漫画からの情報 | <input type="checkbox"/> ⑫インターンシップ・職場体験 |
| | <input type="checkbox"/> ⑥テレビや映画からの情報 | <input type="checkbox"/> ⑬その他(.....) |
| | <input type="checkbox"/> ⑦WEBサイトに掲載されている情報 | |

Ⅲ キャリアアップ

「キャリアアップ」とは、一般的に業務に関する資格を取得したり、専門分野を学ぶことにより、能力・技術などを習得し、自分の価値を高めて昇任や収入アップを目指すことを言います。

問6 キャリアアップについて、どう思いますか。(☑は1つ)

- ①キャリアアップについて、特に興味はない
- ②キャリアアップをしたいと思っているが、努力があまり報われないと思う
- ③普段からキャリアアップできるよう自己研鑽に努めるべきだと思っている
- ④キャリアアップの目標があれば、仕事にやりがいがあると思う
- ⑤その他 (.....)

問7 あなたの職場ではキャリアアップを実現できる環境(昇任制度や充実した研修体制等があり、処遇につながっている)が整っていますか。また、あなたはキャリアアップを目指していますか。(☑は1つ)

- ①環境が整っており、キャリアアップを目指している
- ②環境が整っているが、キャリアアップを目指していない
- ③環境が整っていないが、整えばキャリアアップを目指したい
- ④環境が整っていない、整ってもキャリアアップは目指さない

Ⅳ 転職

問8～11は、35歳未満の方にお尋ねします。35歳以上の方は、問12へ進んでください。

問8 (1) 現在勤めている事業所は、あなたにとって何社目ですか(出向等は除く)。(☑は1つ)

- ①1社目(=転職経験はない)
- ②2～4社目
- ③5社以上

(2) うち、1社目について、広島県内に本社がある企業でしたか。(☑は1つ)

- ①はい(広島県内本社)
- ②いいえ(広島県外本社)

問9 現在勤めている事業所に就職することになった決め手は何でしたか。(☑は重視したものの上位3つ)

- ①勤務・労働条件(給与、労働時間)
- ②休暇日数(取得率)
- ③具体的な仕事内容
- ④勤務地
- ⑤福利厚生(様々な割引・助成・補助等の制度)
- ⑥入社後の教育・研修体制
- ⑦入社後の昇進・昇格
- ⑧社風(社の雰囲気)
- ⑨事業所が求める人物像と自分が一致した
- ⑩経営ビジョン・経営理念(事業所の将来性を感じた)
- ⑪事業所の経営上の強み(事業所の安定性を感じた)
- ⑫その他(.....)

問10 現在勤めている事業所を知ったきっかけ、活用した情報・サービスで該当するものを選んでください。(☑はいくつでも)

- ①事業所ホームページ・ブログ
- ②自社PR動画
- ③SNS(Twitter・Facebookなど)
- ④ハローワーク
- ⑤公的機関運営の就活・求人サイト
- ⑥民間運営の就活・求人サイト等
- ⑦求人誌・折込チラシ・新聞
- ⑧学校のキャリアセンター等
- ⑨イベント・説明会
- ⑩インターンシップ
- ⑪親族等からの推薦
- ⑫その他(.....)

問11 【現在勤めている事業所が1社目ではない=転職経験がある方のみお答えください。】

問9で選択した3つの項目は、1社目の事業所を選ぶ時も、重視した項目でしたか。(☑は1つ)

- ①はい(1社目と現事業所で就職の決め手は同じ)
- ②いいえ(決め手として重視する項目を変えた)

【「②いいえ」と回答した場合】

1社目の就職で重視した項目について、該当するものをお答えください。(☑は重視したものの上位3つ)

- ①勤務・労働条件(給与、労働時間)
- ②休暇日数(取得率)
- ③具体的な仕事内容
- ④勤務地
- ⑤福利厚生(様々な割引・助成・補助等の制度)
- ⑥入社後の教育・研修体制
- ⑦入社後の昇進・昇格
- ⑧社風(社の雰囲気)
- ⑨事業所が求める人物像と自分が一致した
- ⑩経営ビジョン・経営理念(事業所の将来性を感じた)
- ⑪事業所の経営上の強み(事業所の安定性を感じた)
- ⑫その他(.....)

V 女性の能力発揮

問 12 あなたは、女性が能力を発揮するためには、どのような取組が重要であると考えますか。(☑は3つまで)

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> ①責任ある仕事を任せる | <input type="checkbox"/> ⑦女性リーダー制や女性プロジェクトチームの導入 |
| <input type="checkbox"/> ②管理職への積極的登用 | <input type="checkbox"/> ⑧女性の積極的活用に対する男性従業員の意識啓発の実施 |
| <input type="checkbox"/> ③会議等への女性の出席機会の拡大 | <input type="checkbox"/> ⑨男性も含めた職場での長時間労働の見直し |
| <input type="checkbox"/> ④女性に対する教育訓練や研修の充実 | <input type="checkbox"/> ⑩両立しながら管理職として活躍する女性との交流の場 |
| <input type="checkbox"/> ⑤仕事と家庭の両立支援 | <input type="checkbox"/> ⑪経営トップの積極的なメッセージの発信 |
| <input type="checkbox"/> ⑥仕事の配分や教育訓練において男女同様に扱う | <input type="checkbox"/> ⑫その他 (.....) |

VI 管理職への登用

問 13 非管理職の人にお尋ねします。あなたご自身はこれからどの役職まで目指したいと考えていますか。(☑は1つ)

- ①主任・係長相当 ②課長相当 ③部長相当 ④役員以上 ⑤今の職位のままで良い

【「⑤今の職位のままで良い」と回答した場合】
理由について、該当するものをお答えください。(☑は2つまで)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> ①仕事中心の生活となるおそれがある | <input type="checkbox"/> ⑥管理職には興味がない |
| <input type="checkbox"/> ②責任のある仕事に就きたくない | <input type="checkbox"/> ⑦家族団らんの時間が少なくなるおそれがある |
| <input type="checkbox"/> ③能力に自信がない | <input type="checkbox"/> ⑧家事・育児・介護との両立が困難になる |
| <input type="checkbox"/> ④体力に自信がない | <input type="checkbox"/> ⑨その他 (.....) |
| <input type="checkbox"/> ⑤今の仕事に満足している | |

問 14 管理職の人にお尋ねします。管理職になる前にどの役職まで目指したいと考えていましたか。(☑は1つ)

- ①課長相当 ②部長相当 ③役員以上 ④管理職になることを目指してなかった

問 15 女性が管理職に就くことについてどのように思いますか。(☑は1つ)

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> ①是非就いてほしい | <input type="checkbox"/> ③できれば就いてほしくない |
| <input type="checkbox"/> ②本人が望むなら就いてもよい | <input type="checkbox"/> ④絶対就いてほしくない |

【「①是非就いてほしい」または「②本人が望むなら就いてもよい」と回答した場合】
理由について、該当するものをお答えください。(☑は2つまで)

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> ①男女が平等に管理職に就くことは当然だから | <input type="checkbox"/> ④職場の体質、イメージがよくなると思うから |
| <input type="checkbox"/> ②女性が自分の望む働き方を選ぶのは当然だから | <input type="checkbox"/> ⑤職場や社会に女性が進出してほしいから |
| <input type="checkbox"/> ③女性の能力を活用することは会社にとって有益なことだから | <input type="checkbox"/> ⑥その他 (.....) |

VII ワーク・ライフ・バランス

1 仕事と育児の両立

「育児休業制度」とは、子が1歳に達するまでの間に労働者が申し出ることにより、育児休業を取得することができる制度です。また、子が1歳以降、保育所に入れないなどの一定の要件を満たす場合、子が1歳6か月に達するまでの間、育児休業を取得することができ、さらに、1歳6か月以後も、保育園等に入れない等の場合には、育児休業期間を最長2歳まで延長できます。

問 16 あなたは、配偶者が専業主婦の場合や、産後休暇、育児休業中の場合でも、男性が育児休業を取得できることを知っていますか。(☑は1つ)

- ①知っている ②知らない

問 17 今後、もし配偶者が出産するとしたら、育児休業制度を利用しようと思いますか。(☑は1つ)

- ①利用しようと思う ②利用しない

【「②利用しない」と回答した場合】
理由について、該当するものをお答えください。(☑は3つまで)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> ①子どもの世話をしてくれる人がいるから | <input type="checkbox"/> ⑧仕事の能力低下に対する不安 |
| <input type="checkbox"/> ②職場の制度が整備されていないので申請しにくいから | <input type="checkbox"/> ⑨勤務評定の低下に対する不安 |
| <input type="checkbox"/> ③職場で育児休業を取った例がないから | <input type="checkbox"/> ⑩有給休暇等で対応できるから |
| <input type="checkbox"/> ④保育所等の施設を利用できるから | <input type="checkbox"/> ⑪配偶者が育児休業制度を利用する予定だから |
| <input type="checkbox"/> ⑤上司や同僚に気兼ねするから | <input type="checkbox"/> ⑫男性が取得した前例がないから |
| <input type="checkbox"/> ⑥休業中の収入が減少するから | <input type="checkbox"/> ⑬その他 (.....) |
| <input type="checkbox"/> ⑦復職後同じ仕事に就けるか不安 | |

問 18 男性が育児休業を取得することについてどう思いますか。(☑は1つ)

- | | |
|--|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①取得した方がよい | <input type="checkbox"/> ③取得しない方がよい |
| <input type="checkbox"/> ②できれば取得した方がよい | <input type="checkbox"/> ④その他 (.....) |

【「③取得しない方がよい」と回答した場合】
理由について、該当するものをお答えください。(☑は1つ)

- | | |
|---------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> ①収入が減るため | <input type="checkbox"/> ③家事・育児はできるだけ女性が行うべきだと思うため |
| <input type="checkbox"/> ②職場に迷惑をかけるため | <input type="checkbox"/> ④その他 (.....) |

問 19 育児をしながら働き続けるためには、事業所にどのような労働条件や制度が必要だと思いますか。(☑はいくつでも)

- | | |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> ①子どもが病気・けがの時の休暇制度(介護休業を除く) | <input type="checkbox"/> ⑦社宅への優先入居 |
| <input type="checkbox"/> ②事業所内保育施設 | <input type="checkbox"/> ⑧転勤時の配慮 |
| <input type="checkbox"/> ③短時間勤務制度 | <input type="checkbox"/> ⑨保育料・ベビーシッター利用料等に対する助成 |
| <input type="checkbox"/> ④始業・終業時刻の繰上げ又は繰下げ | <input type="checkbox"/> ⑩在宅勤務制度 |
| <input type="checkbox"/> ⑤フレックスタイム | <input type="checkbox"/> ⑪出産・育児を理由に退職した人の再雇用制度 |
| <input type="checkbox"/> ⑥所定外労働の免除 | <input type="checkbox"/> ⑫その他 (.....) |

2 仕事と介護の両立

「介護休業制度」とは、労働者が申し出ることにより、要介護状態にある対象家族1人につき通算93日まで、3回を上限として、介護休業を分割して取得できる制度です。

問 20 あなたは、介護休業制度を知っていますか。(☑は1つ)

- | | | |
|---------------------------------------|---|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①内容も含めて知っている | <input type="checkbox"/> ②内容は知らないが、聞いたことはある | <input type="checkbox"/> ③知らない |
|---------------------------------------|---|--------------------------------|

問 21 今後、もし家族の介護が必要となったら、介護休業制度を利用しようと思いますか。(☑は1つ)

- | | |
|------------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①利用しようと思う | <input type="checkbox"/> ②利用しない |
|------------------------------------|---------------------------------|

【「②利用しない」と回答した場合】
理由について、該当するものをお答えください。(☑は3つまで)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> ①介護をしてくれる人がいるから | <input type="checkbox"/> ⑥上司や同僚に気兼ねするから |
| <input type="checkbox"/> ②職場の制度が整備されていないので申請しにくいから | <input type="checkbox"/> ⑦休業中の収入が減少するから |
| <input type="checkbox"/> ③職場で介護休業を取った例がないから | <input type="checkbox"/> ⑧復職後同じ仕事に就けるか不安 |
| <input type="checkbox"/> ④特別養護老人ホーム等の施設を利用できるから | <input type="checkbox"/> ⑨仕事の能力低下に対する不安 |
| <input type="checkbox"/> ⑤在宅介護サービスが利用できるから | <input type="checkbox"/> ⑩勤務評価の低下に対する不安 |

問 22 介護をしながら働き続けるためには、事業所にどのような労働条件や制度が必要だと思いますか。(☑はいくつでも)

- | | |
|--|--|
| <input type="checkbox"/> ①介護休暇 | <input type="checkbox"/> ⑦在宅勤務制度 |
| <input type="checkbox"/> ②短時間勤務制度 | <input type="checkbox"/> ⑧介護サービス費用等に対する助成 |
| <input type="checkbox"/> ③始業・終業時刻の繰上げ又は繰下げ | <input type="checkbox"/> ⑨介護を理由に退職した人の再雇用制度 |
| <input type="checkbox"/> ④フレックスタイム | <input type="checkbox"/> ⑩テレワーク、サテライトオフィスなど、在宅以外の勤務場所の設定 |
| <input type="checkbox"/> ⑤半日単位、時間単位等の休暇制度 | <input type="checkbox"/> ⑪所定外労働の免除 |
| <input type="checkbox"/> ⑥転勤時の配慮 | <input type="checkbox"/> ⑫その他 (.....) |

3 仕事と家庭の両立

問 23 仕事と家庭の両立を図るためには、何が重要であると考えますか。(☑は3つまで)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> ①年次有給休暇を取得しやすくすること | <input type="checkbox"/> ⑥育児・介護休業制度を利用しやすくすること |
| <input type="checkbox"/> ②時間外労働を少なくすること | <input type="checkbox"/> ⑦子ども看護休暇、介護のための休暇を取得しやすくすること |
| <input type="checkbox"/> ③育児・介護、家事等を家族が分担すること | <input type="checkbox"/> ⑧職場の管理・監督者や同僚が配慮、協力すること |
| <input type="checkbox"/> ④短時間勤務制度を取得しやすくすること | <input type="checkbox"/> ⑨保育施設や介護施設の整備、サービスの充実 |
| <input type="checkbox"/> ⑤出勤時間・退社時間が柔軟に変更できる制度(フレックスタイム制度等)を導入すること | <input type="checkbox"/> ⑩その他 (.....) |

4 ダブルケア

「ダブルケア」とは、子育てと親の介護の両方に直面する状態のことです。今後、少子・高齢化が進む中、晩婚化や出産年齢の高齢化により、子育てと親の介護を同時にしなければならない世帯の増加が予測されています。

問 24 ダブルケアという言葉を知っていますか。(☑は1つ)

- ①知っている ②詳しくは知らないが、聞いたことはある ③知らない

問 25 働きながらダブルケアに直面したことがありますか。(☑は1つ)

- ①直面中・過去にダブルケアを経験 ③将来直面するか不安
 ②現在直面中で過去にも経験 ④ダブルケアに直面していない

問 26 ダブルケアしながら働き続けるために、どのような行政施策があれば良いと思いますか。(☑はいくつでも)

- ①育児・介護に対する行政サービスの充実 ⑤ダブルケア当事者同士がつながり支え合うことができる場
 ②育児と介護等の同時相談ができる総合的な窓口 ⑥柔軟に働ける職場づくり（働き方改革）の後押し
 ③ダブルケアに直面した従業員への助成制度（財政的支援） ⑦職場でのダブルケア支援に対する事業主への助成制度（財政的支援）
 ④育児と介護をテーマとしたハンドブック ⑧その他（.....）

VIII 働き方改革

問 27 あなたの働いている職場は、ライフスタイルに応じた多様な働き方や、時間や場所にとらわれない柔軟な働き方ができるなど、働きやすい職場ですか。(☑は1つ)

- ① そう思う ② 少しはそう思う ③ そう思わない ④ わからない

【「①そう思う」「②少しはそう思う」と回答した場合】
あなたは、会社のどのような取組によって、働きやすいと感じていますか。
該当するものをお答えください。(☑はいくつでも)

- ①残業時間の削減
 ②休暇の取得促進
 ③仕事と育児・介護などの両立のための制度運用
 ④業務改善（業務プロセスや業務内容の見直しなど）
 ⑤時間や場所についての多様な働き方（短時間勤務、時差出勤、テレワークなど）
 ⑥女性・高齢者など多様な人材の活用
 ⑦職場の安全管理、作業環境の改善、従業員の健康増進など安全衛生に関する取組
 ⑧コミュニケーション活性化、管理職からの支援などによる円滑な人間関係の構築
 ⑨その他（.....）

問 28 あなたは、職場との連帯感や信頼、会社や仕事への誇り、仕事を通じた貢献や自己実現など、働きがいを感じながら、意欲的かつ自立的に仕事に取り組むことができますか。(☑は1つ)

- ① そう思う ② 少しはそう思う ③ そう思わない ④ わからない

【「①そう思う」「②少しはそう思う」と回答した場合】
あなたは、会社のどのような取組によって、働きがいがあると感じていますか。
該当するものをお答えください。(☑はいくつでも)

- ①経営方針やビジョンの周知、従業員の意見の経営計画への反映などの組織運営
 ②提案制度などで従業員の意見を聞く、責任ある仕事を任せ裁量権を与えるなどの業務管理
 ③研修や社内勉強会への参加推奨、計画的なOJTの実施などによる人材育成
 ④本人の希望を尊重した配置、努力・成果に対する適正な評価・処遇、評価のフィードバックなど
 ⑤職場の安全管理、作業環境の改善、従業員の健康増進など安全衛生に関する取組
 ⑥コミュニケーション活性化などによる円滑な人間関係の構築
 ⑦リーダーシップ、コミュニケーションなど、管理職等による効果的なマネジメント
 ⑧その他（.....）

問 29 あなたは仕事でテレワークやオンライン会議を活用していますか。(☑はいくつでも)

- ①在宅勤務を活用している ④オンライン会議を活用している
 ②サテライトオフィス勤務を活用している ⑤いずれも活用していない
 ③モバイル勤務を活用している

Ⅷ ハラスメント

セクシュアルハラスメント、パワーハラスメント、マタニティハラスメント、パタニティハラスメント、カスタマーハラスメント

問 30 次の(1)～(5)についてハラスメントごとに該当するものをお答えください。

	セクシャル ハラスメント	パワー ハラスメント	マタニティ ハラスメント	パタニティ ハラスメント※	カスタマー ハラスメント※
(1) 現在の職場で、過去1年間(R2.4.1～R3.3.31)にハラスメント行為がありましたか。(☑はそれぞれ1つ)	<input type="checkbox"/> ①あった <input type="checkbox"/> ②あったと思う <input type="checkbox"/> ③なかった (なかったと思う)	<input type="checkbox"/> ①あった <input type="checkbox"/> ②あったと思う <input type="checkbox"/> ③なかった (なかったと思う)	<input type="checkbox"/> ①あった <input type="checkbox"/> ②あったと思う <input type="checkbox"/> ③なかった (なかったと思う)	<input type="checkbox"/> ①あった <input type="checkbox"/> ②あったと思う <input type="checkbox"/> ③なかった (なかったと思う)	<input type="checkbox"/> ①あった <input type="checkbox"/> ②あったと思う <input type="checkbox"/> ③なかった (なかったと思う)
(2) あなた自身が、現在の職場で過去1年間(R2.4.1～R3.3.31)にハラスメント行為を受けたことがありますか。(☑はそれぞれ1つ)	<input type="checkbox"/> ①受けた <input type="checkbox"/> ②受けたことはない	<input type="checkbox"/> ①受けた <input type="checkbox"/> ②受けたことはない	/	<input type="checkbox"/> ①受けた <input type="checkbox"/> ②受けたことはない	<input type="checkbox"/> ①受けた <input type="checkbox"/> ②受けたことはない

【ハラスメント行為を「①受けた」と回答した場合】
 次の(3)(4)について、ハラスメントごとに該当するものをお答えください。

(3) あなたが受けたハラスメントはどのような内容ですか。(☑はいくつでも)	
セクシャル ハラスメント	<input type="checkbox"/> ①性的な誘いを受けた <input type="checkbox"/> ②不必要に身体を触られた <input type="checkbox"/> ③酒席等でお酌やデュエットを強要された <input type="checkbox"/> ④ヌード写真や雑誌を職場で見た <input type="checkbox"/> ⑤容姿や体型について性的に話題とされた <input type="checkbox"/> ⑥性的な話、質問をされた <input type="checkbox"/> ⑦執ように食事やデートに誘われた <input type="checkbox"/> ⑧その他 (.....)
パワー ハラスメント	<input type="checkbox"/> ①暴行を受けた <input type="checkbox"/> ②ひどい暴言を受けた <input type="checkbox"/> ③仲間外れにされた <input type="checkbox"/> ④業務上明らかに不要なことや遂行不可能なことの強制をされた <input type="checkbox"/> ⑤私的なことに過度に立ち入れられた <input type="checkbox"/> ⑥能力や経験とかけ離れた程度の低い仕事を命じられた <input type="checkbox"/> ⑦その他 (.....)
パタニティ ハラスメント※	<input type="checkbox"/> ①育児休業等制度利用にともない、心無い言葉を言われた <input type="checkbox"/> ②育児休業等制度利用にともない、解雇や契約打ち切り、自主退職への誘導などをされた <input type="checkbox"/> ③育児休業等制度利用にともない、残業や重労働などを強いられた <input type="checkbox"/> ④育児休業等制度利用にともない、嫌がらせをされた <input type="checkbox"/> ⑤育児休業等制度利用にともない、望まない異動をさせられた <input type="checkbox"/> ⑥育児休業等制度利用にともない、給料を減らされた <input type="checkbox"/> ⑦育児休業等制度利用にともない、雇用形態を変更された <input type="checkbox"/> ⑧その他 (.....)
カスタマー ハラスメント※	<input type="checkbox"/> ①暴言を受けた <input type="checkbox"/> ②何回も同じ内容を繰り返すクレームを受けた <input type="checkbox"/> ③権威的(説教)な態度をされた <input type="checkbox"/> ④威嚇・脅迫を受けた <input type="checkbox"/> ⑤長時間拘束された <input type="checkbox"/> ⑥セクハラ行為を受けた <input type="checkbox"/> ⑦金品の要求をされた <input type="checkbox"/> ⑧暴力行為を受けた <input type="checkbox"/> ⑨SNS・インターネット上で誹謗中傷をされた <input type="checkbox"/> ⑩その他 (.....)

(4) そのハラスメント行為に対し、どのような対応をとりましたか。(☑はいくつでも)	セクシャル ハラスメント	パワー ハラスメント	マタニティ ハラスメント	パタニティ ハラスメント※	カスタマー ハラスメント※
①自分自身で問題を解決した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②信頼できる上司・同僚に相談した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③職場の相談窓口に相談した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④労働局・県等の行政相談窓口に相談した	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤どこに相談すべきかわからず、対応等はしていない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥プライバシーの問題だと思っので対応するつもりはない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	/	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

(5) ハラスメント行為について、事業所がどのような対策を講じる必要がありますか。(☑はいくつでも)	セクシャル ハラスメント	パワー ハラスメント	マタニティ ハラスメント	パタニティ ハラスメント※	カスタマー ハラスメント※
①就業規則等による方針の明文化	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
②社内報やパンフレット等広報啓発資料の作成・配布	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
③行為者に対する懲戒処分の明文化	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
④相談窓口の設置	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑤研修会の開催	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑥相談があった場合の迅速かつ適切な対応	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑦事実関係が判明した場合の適切な措置の実施	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑧再発防止措置の徹底(行為者への迅速な指導・研修・処分、被害者のフォロー等)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑨相談者・行為者等のプライバシーの保護	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑩相談や事実関係の確認協力を理由に不利益取扱いを行わないことを定めて周知	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑪トップから職場のハラスメントをなくすというメッセージを発信	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⑫その他(各欄ごとに記入してください)	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

※ 本調査において「パタニティハラスメント」とは、育児休業や子育てのための短時間勤務・フレックスタイム制度などを取得しようとする男性に対する嫌がらせをいいます。

※ 本調査において「カスタマーハラスメント」とは、消費者や顧客による自己中心的で理不尽な要求や悪質ないやがらせ、クレームなどの迷惑行為、または取引先等の労働者等からのパワーハラスメントをいいます。

X 奨学金返済について

問31 貸与型の奨学金の利用をしていますか(していましたか)。(☑は1つ)

- | | |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> ①自分が奨学金を利用し、現在返済している(返済猶予中含む) | <input type="checkbox"/> ④自分も子ども貸与型の奨学金を利用していない |
| <input type="checkbox"/> ②自分が奨学金を利用し、返済は終了している | |
| <input type="checkbox"/> ③子が奨学金を利用している(利用していた) | |

【「①～③」と回答した場合】
奨学金の返済が生活設計のどの部分に影響しましたか。(☑はいくつでも)

- | | | | | |
|-------------------------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> ①仕事や就職先の選択 | <input type="checkbox"/> ②結婚 | <input type="checkbox"/> ③出産 | <input type="checkbox"/> ④子育て | <input type="checkbox"/> ⑤持家取得 |
|-------------------------------------|------------------------------|------------------------------|-------------------------------|--------------------------------|

XI 子どもの県内就職

【問 32～問 34 は、社会人の子どもを持つ方のみお答えください。それ以外の方は、問 35 へ進んでください。】

問 32 自分の子どもの最初の就職先は広島県内でしたか。(☑はそれぞれ1つ)

① 第1子	<input type="checkbox"/> ①広島県内	<input type="checkbox"/> ②県外
② 第2子	<input type="checkbox"/> ①広島県内	<input type="checkbox"/> ②県外
③ 第3子	<input type="checkbox"/> ①広島県内	<input type="checkbox"/> ②県外

問 33 自分の子どもについて、将来、広島県内企業で働いて欲しいと考えていましたか。(☑は1つ)

①はい(広島県内で) ②いいえ(他の地域で) ③わからない(子どもに任せた)

問 34 自分の子どもに自分の仕事の内容ややりがいなどを話して聞かせたり、職場の行事等に参加させたりしたことがありますか。(☑はいくつでも)

①家庭等で話した
 ②職場・工場見学に参加した
 ③職場の慰安旅行・行事に参加した
 ④その他(.....)
 ⑤したことはない

XII 行政への要望

問 35 今後、働きやすさや働きがいのある環境を整備するためには、どのような行政施策があればよいと考えますか。(☑は5つまで)

①育児・介護休業制度の充実
 ②保育所、学童保育の充実
 ③ファミリー・サポート・センター(地域において育児や介護の援助を受けたい人と行いたい人が会員となり、育児や介護について助け合う会員組織)の設置・充実
 ④介護施設等介護サービスの充実
 ⑤男女平等な雇用・労働条件の確保のための啓発強化
 ⑥職業指導・職業訓練の充実
 ⑦完全週休2日制の普及啓発
 ⑧労働者を対象とした相談体制の整備
 ⑨働きやすさや働きがいの向上の環境整備のためのアドバイザー等の派遣
 ⑩若者の職場定着に向けた、事業主等を対象とした講習会の実施
 ⑪障害者の職場定着に向けた、事業主等を対象とした講習会の実施
 ⑫高齢者の継続雇用に向けた、事業主等を対象とした講習会の実施
 ⑬女性の職場定着や管理職登用に向けた、事業主等を対象とした講習会の実施
 ⑭就業環境改善に対する理解促進のための、事業主等を対象とした講習会の実施
 ⑮県HP等を活用した働きやすさや働きがい向上の環境整備に関する先進事例紹介
 ⑯雇用や労働に関する情報の提供
 ⑰事業主に対する助成制度(財政的支援)の拡充
 ⑱労働者に対する助成制度(財政的支援)の拡充
 ⑲事業主の意識啓発
 ⑳その他(.....)

～御協力ありがとうございました～
 6月30日(水)までに御提出ください。